

復興需要と企業業績

中岡孝剛・内田浩史

〈要旨〉

本稿の目的は、東日本大震災後の復興需要が企業業績に与える影響について、建設業に属する企業の震災前後のマイクロデータを用い、売上高成長率の改善に注目して実証分析を行った。その結果、地域的には宮城県においてのみ、企業業績が有意に改善しているという結果が得られた。この結果は企業個別の要因をコントロールしても頑健である。ただし、売上高成長率は各企業の取引金融機関数と正の関係を持っているという結果も得られた。これは、取引金融機関が少ない企業が資金制約に直面し、復興需要を享受できていない可能性を示唆している。